| 学校番号 | 211 |
|---|---|

# 令和8年度　国語科

| 教科 | 国語科 | 科目 | 論理国語 | 単位数 | 2単位 | 年次 | 2年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 精選　論理国語(三省堂) | | | | | | |
| 副教材 | 新常用漢字必携パーフェクトクリア　三訂版(尚文出版)<br>新常用漢字必携パーフェクトクリア　三訂版徹底トレーニングノート(尚文出版)<br>一日一講現代文評論①速読トレーニング(三省堂)<br>現代文解法のテクニック1(啓隆社)<br>新訂総合国語便覧　(第一学習社)<br>文学国語セレクション(東京書籍) | | | | | | |

## 1 担当者からのメッセージ

・昨年度現代の国語で身に着けた基礎知識の定着と深化のための学習をします。
・実社会に必要な国語の知識や技能を培いましょう。
・文章記述、話し合い、発表などは主体的に取り組みましょう。
・予習と復習により、学習内容の定着を図りましょう。
・まとまった長さの文章題に取り組むことで、進路実現のために必要な力を養いましょう。

## 2 学習の到達目標

【a観点】実社会に必要な国語の知識や技能を身に着けている。
【b観点】論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【c観点】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## 3 学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 評価の趣旨 | 論理的な文章を読解するのに必要な知識や技能を身につけ、我が国の言語文化に対する理解を深めている。 | 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 | 言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持とうとしている。 |
| 評価の方法 | 小テスト、定期考査 | 定期考査<br>課題<br>発表・報告<br>行動の観察<br>リフレクションシート等 | 学習課題の提出<br>授業態度<br>行動の観察<br>リフレクションシート等 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価基準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期18時間 | 論理国語へのいざない<br>【教材】<br>「論理力と思考力」<br>「中身あてクイズ」 | a.言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。<br>a.論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>a. 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>a.主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。<br>b.[読]文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。<br>b.[読]文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。<br>c.進んで筆者の論の進め方を捉え，学習課題に沿って思考を広げ、深めようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | 定期考査<br>課題 | ノート<br>課題<br>グループワーク<br>振り返りシート |
| | 情報社会を生きるⅠ<br>【教材】<br>「ぬくみ」 | a.主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。<br>a.情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。<br>a.推論の仕方について理解を深め使っている。<br>b.[読]主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。<br>b[読]文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。<br>c.進んで演繹的な推論について理解し，学習課題に沿って広い意味での「論理」における言葉の関連性や文章構造について捉えようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | 定期考査<br>課題 | ノート<br>課題<br>グループワーク<br>振り返りシート |
| | 言葉をみつめるⅠ<br>【教材】<br>「言葉がつくる女と男」<br>「言葉の力について考える」 | a.言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。<br>a.論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>a.文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b.「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。<br>b.「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。<br>b.「読むこと」において，設定した題材に関連する複数 | 小テスト<br>定期考査 | 定期考査<br>課題 | ノート<br>課題<br>グループワーク<br>振り返りシート |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | の文章や資料を基に，必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。<br>b.「書くこと」において，教材に関する題材を選び、攻勢を意識した文章を書いている。<br>c.積極的に筆者の意見と具体例の関連性を理解し，学習の見通しをもって調べた身近な例を整理・分析して自己把握についての考えをまとめ，他者に伝えようとしている | | | |
| | 環境問題を考える<br>【教材】<br>「世代間倫理としての環境倫理学」<br>「環境問題について考える」 | a.言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。<br>a.論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>a.文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b.[読]文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。<br>b.[読]関連する文章や資料を基に，書き手の立場や目的を考えながら，内容の解釈を深めている。<br>b.[書]において，設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に，必要な情報を関係付けて自分の考えをまとめている。<br>c.進んで本文中の複数の問いと具体例の配置に着目しながら，自分の身近な環境問題について考えを深め、企業の社会的責任について調べようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | 定期考査<br>課題 | ノート<br>課題<br>グループワーク<br>振り返りシート |
| 2学期28時間 | 情報社会を生きるⅠ<br>【教材】<br>「ネット上の発言の劣化について」<br>「情報社会について考える」 | a.言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。<br>a.論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>a.文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b.[読]文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。<br>b.[読]人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めている。<br>b.[読]設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に，必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。<br>c.本文で学習した内容を踏まえ、積極的に情報社会を生きる上で大切なことを考え、話し合おうとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | 定期考査<br>課題 | ノート<br>課題<br>グループワーク<br>振り返りシート |
| | 生命について考える<br>【教材】<br>「病と科学」 | a.言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。<br>a.論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通し | 小テスト<br>定期考査 | 定期考査<br>課題 | ノート<br>課題<br>グループワーク |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | て，語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>a.文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b.[読]文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。<br>b.[書]人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えをまとめている。<br>c.痛みに着目して医療や化学の限界について述べる本文の内容を踏まえ、生命についての考えを深め、話し合おうとしている。 | | | 振り返りシート |
| | 【教材】<br>「動的平衡」<br>「生命について考える」 | a.文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。<br>a.主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。<br>a.推論の仕方について理解を深め使っている。<br>b.[書]，実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について，書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集，整理して，目的や意図に応じた適切な題材を決めている。<br>b.[書]多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり，根拠や論拠の吟味を重ねたりして，主張を明確にしている。<br>b.[書]個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど，文章全体の論理の明晰さを確かめ，自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。<br>c.各作品を比較し、積極的に生命についての自分の考えを文章にまとめようとしている。 | 定期考査 | 課題 | 課題<br>グループワーク<br>振り返りシート |
| | 芸術について考える<br>【教材】<br>「ミロのヴィーナス」<br>「美術作品を紹介しよう」 | a.言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。<br>a.論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>a. 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>a.主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。<br>b.[読]文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。<br>b.[読]文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。<br>c.進んで芸術における具体と抽象の関係性や，筆者の | 小テスト<br>定期考査 | 定期考査<br>課題 | ノート<br>課題<br>グループワーク<br>振り返りシート |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 論の進め方を捉え，学習課題に沿って見えないものへと思考を広げる，芸術に対する見方を深めようとしている。<br>c.本文の内容をふまえ、粘り強く美術作品の紹介文を書こうとする。 | | | |
| 3学期<br><br>15時間 | 科学技術と人間<br>【教材】<br>「AI 時代の「人間」」 | a.言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。<br>a.論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>a.文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b.[読]文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉えている。<br>c.粘り強く AI との対比から人間についての理解を深めようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | 定期考査<br>課題 | ノート<br>課題<br>グループワーク<br>振り返りシート |
| | 「市民社会」について考える<br>【教材】<br>「「である」ことと「する」こと」<br>「「市民社会」について考える」 | a.言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。<br>a.論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>a.文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b.[読]文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉えている。<br>b.[読]関連する文章や資料を基に，書き手の立場や目的を考えながら，内容の解釈を深めている。<br>c.資料を読み、粘り強く「市民社会」についての自分の考えをまとめ、討論しようとする。 | 小テスト<br>定期考査 | 定期考査<br>課題 | ノート<br>課題<br>グループワーク<br>振り返りシート |

年間の各領域時間

・書くこと〔25時間〕・読むこと〔40時間〕